

承認	議長	副議長	事務局長	次長	合議	担当
					 	

様式第1号

令和6年9月30日

真庭市議会

議長 小田 康文 様

真庭市議会議員 浅野 和昭 

調査研究、研修会、要請、陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行うことについて届けますので、承認願います。

記

1 区 分
2 訪 問 先

調査研究 研修会 要請・陳情活動

3 内 容

10月9日 全国市議会議長会研究フォーラム（岩手県盛岡市）

10月10日 宮城県仙台市戦災復興記念館（宮城県仙台市）

10月11日、文部科学省教育課程課、岡山県選出国會議員等への陳情、勉強会等

10月9日（水）主権者教育セミナー

10月10日（木）主権者教育/仙台市の平和・郷土教育

10月11日（金）教育委員会の予算編成、真庭市の教育課題等について

4 行 程 別紙のとおり

5 事務局から訪問先への依頼 必要 ・ 不要

（注）複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。



令和6年10月 視察行程表

	10月9日 (水)	10月10日 (木)	10月11日 (金)	
7:00	ANA652便 7:05岡山発⇒8:20羽田着	全国市議会議長会	新幹線	
8:00				
9:00				電車
10:00				
11:00	新幹線	新幹線	加藤勝信代議士、平沼正二郎代議士 小野田紀美参議院議員他	
12:00				
13:00				
14:00				
15:00	全国市議会議長会 岩手県盛岡市内丸13-1 岩手県民会館	仙台市博物館	JAL239便 16:55羽田発⇒18:15岡山着	
16:00				
17:00				
18:00				
19:00	盛岡ニューシティホテル 岩手県盛岡市森岡駅前通13-10 019-654-5161	仙台ワシントンホテル 宮城県仙台市青葉区中央通4-10-8 022-745-2222	自家用車	
宿泊				

備考 電車、新幹線は時刻未定のため、当日窓口にて購入

報 告 書

令和 6 年 10 月 22 日

真庭市議会議員 小田 康文 殿

報告者 真庭市議会議員 氏名 浅野 和昭

下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をいたしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 令和 6 年 10 月 9 日 (午前・午後) 7 時 00 分 至 令和 6 年 10 月 11 日 (午前・午後) 19 時 00 分
2	場 所	1、全国市議会議長会研究フォーラム 岩手県盛岡市内丸13-1 2、宮城県仙台市博物館 宮城県仙台市青葉区川内26 3、宮城県英霊顕彰館 宮城県仙台市青葉区川内1 4、財務省 加藤勝信大臣 東京都千代田区霞が関3-1-1 5、平沼正二郎事務所 東京都千代田区永田町2-1-2 614号 6、小野田きみ事務所 東京都千代田区永田町2-1-1 318号 7、片山さつき事務所 東京都千代田区永田町2-1-1 420号 8、杉田水脈事務所 東京都千代田区永田町2-1-2 907号
3	用 件	1、主権者教育 2、宮城県の歴史とまちづくり 3、平和教育 4、北朝鮮による拉致被害者救出等 5、真庭市政と課題について意見交換 6、真庭市政について意見交換 7、女性の働き方改革による経済成長 8、主権者教育について



4 概 要

- 1、 地方議会の課題として・投票率の低下・無投票当選の増加・議員のなり手不足、・議員の年齢構成の偏り、などがあるとし、議会自らが主体的に行う主権者教育の取り組みに対する支援を講ずること。とする一方、それぞれの意思や思想を持つ議員で構成する議会が直接取り組むべきではないというディスカッションがあり、非常に考えさせられる内容でした。

教育基本法や文科省通知（昭和44年）にあるように、学校での政治的中立による公平な主権者教育が望ましいが、教師の個人的な見解や主義主張が入り込む恐れを指摘されているように、結果として学校では深く政治に踏み込んだ授業を行わない現状が続いているという話でした。

単に選挙、投票という事だけではなく、議会が自分たちの生活にどのように関わって影響しているのか、その事を理解する教育の取り組みの必要性を説いていました。

望ましいのは義務教育課程での主権者教育であり、民主主義、議会や政治の仕組みを理解して主体的に関わるための授業が必要であると感じました

- 2、 ホールを巡回すれば宮城県近県を含む旧石器時代から安土・桃山時代、江戸時代、近現代の文化と歴史が分かり、どのような政治が行われ、まちづくりが行われてきたかが分かる展示でした。

触れる事のできる展示物、スマホによる音声ガイド「ポケット学芸員」で説明を聞く事も可能であり、より身近に歴史に触れる事ができる施設であると感じました。

郷育を行う上で欠かせないのは、自分たちの祖先や先人たちがどのような暮らしを行ってきたか、どのような政治が行われてきたかを知る事が重要であると思いました。

真庭市にも歴史博物館があれば、広い真庭市の歴史を知る事で重要な学習ができ、郷土愛を育むと考えますので、同じ規模ではできませんが、市へ要望してそのような機会を求めたいと思います。

また、博物館に至る「るーぶる仙台」という巡回バスは、市民だけではなく観光客にも分かりやすく、利便性の良いものだと感じました

- 3、 展示では戦争に至るまでの国際情勢、国内の政治背景、大東亜戦争の目的、作戦、戦力、戦地、欧米によるアジアへの植民地支配、日本が行ったアジアの独立解放など、客観的に展示されおり、それぞれについて考えやすくされていました。施設による脚注もなく、偏りのない近・現代の平和学習ができる施設でした。平和学習を行う場合は、答えに誘導するのではなく、学習した者それぞれに平和とは何かを考えて答えを出すための、事実に基づいた客観的な展示や説明が必要であると考えます。このような教育を真庭市にも求めてまいりたいと思います

- 4、真庭市内における、北朝鮮による拉致被害者救出活動に対する継続支援を求めました。加藤大臣に快諾していただき、今後の主権者教育につなげたいと思います
- 5、真庭市の現状を伝えて理解していただいたと思います。真庭市の観光面においては、平沼代議士が持つ台湾との人脈を活かし、インバウンド需要に繋げていただきたいと要望を出し、今後、県や市と一緒に取り組んでいただけると返答をいただきました
- 6、議員と行き違いになりました。秘書と意見交換を行って、真庭市の現状を報告して課題解決に向けての要請を行いました。
- 7、議員と行き違いになりましたが、秘書から様々な政策のレクを受けました。女性の働き方について、社会保険料等の負担が労使ともに働き控え、雇い控えに至っている日本の現状について学び、社会保険料等による働き損の構造を改善すれば、手取り額が直線的に右肩上がりになり、人出不足を補えるということでした。
- パートの年収が50万円増えれば、約450万人いるパートへの支払い総額は2兆2500億円増え、会社や事業所は3兆円の追加生産が始まる。そのために国は企業に年50万円の補助金を出しており、パートが働きやすい環境を作ろうとしていると、数字を示しての説明は非常に分かりやすかったです。
- 真庭地域でも人材不足が顕著になっています。こういった事も市の担当部局や市内の事業者には宣伝して、地域の継続に繋げていきたいと思います。
- 8、代議士と行き違いになりましたが、秘書から主権者教育について学習させていただきました。今後の活動の参考にしてまいります

内閣府大臣政務官
兼復興大臣政務官

衆議院議員

平沼 正二郎



内閣府

復興庁
復興・創生 その先へ

前衆議院議員 杉田水脈

秘書 松本博明

衆議院議員

加藤勝信

政策担当
秘書

加藤 則和

元国務大臣(地方創生・規制改革・女性活躍)
自民党政調会長代理

参議院議員 片山さつき

政策秘書 源 平尚人

元国務大臣(地方創生・規制改革・女性活躍)
自由民主党副幹事長

参議院議員 片山さつき

秘書 山下英二



国会事務所 東京都千代田区永田町二―一―一
電話 〇三―六五五〇―〇四二〇
FAX 〇三―六五五一―〇四二〇

参議院議員 小野田 紀美

ERIKA
YAMAGUCHI

政策秘書

山口 栄利香

SENDAI CITY MUSEUM
EXHIBITION
INFORMATION

展覧会 案内

2024.4
▼
2025.3

館内ガイド

当館は仙台城三の丸跡に位置し、2階建ての建物内には8つの展示室のほか、図書などを閲覧できる情報資料センター、ミュージアムショップやレストランなどがあります。

仙台伊達家からの寄贈資料をはじめ、仙台に関わる歴史・文化・美術工芸資料など約10万点を収蔵しています。

常設展は季節ごとに展示替えを行い、内容が大きく変わります。中でも、伊達政宗が築いた仙台城や城下町に関する展示が特に充実しています。



歴史と文化を未来につなぐ
— 観る、知る、楽しむ。学んで、考える博物館 —

仙台市博物館

学校では教えない
近現代の正しい歴史
ここにあり
英霊の遺された
勲功を展示



宮城縣護國神社
英霊顕彰館

A stylized, high-contrast illustration of a bus. The bus is depicted in profile, facing right. It has a dark body with lighter-colored rectangular panels representing windows. Two large, thick, black wheels are visible at the bottom. On the side of the bus, there are two text labels: 'LOOPLER SENDAI' on the left and 'SENDAI CITY LOOP BUS' on the right. The background is a solid light gray.

るぶる仙台

るーぷる仙台は、
杜の都・仙台の
主な観光地を循環する
「シティループバス」です。



※掲載内容は2024年4月1日現在